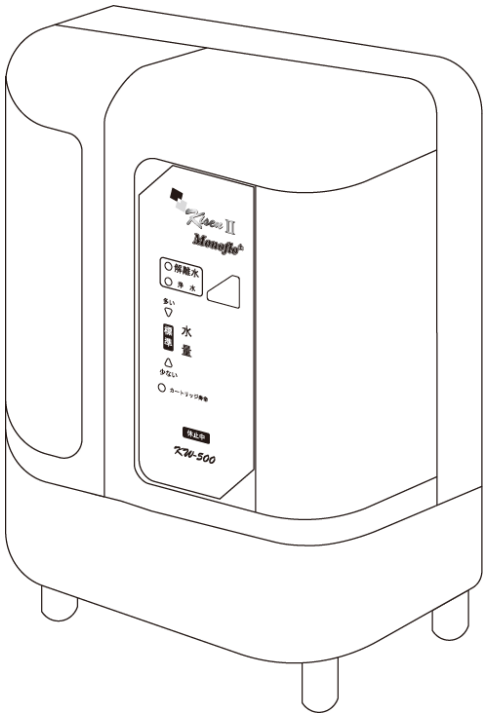
電解解離水生成器

KW-500



取扱説明書

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・1、2
本体各部の名称・・・・・・・・・・・・・3
付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
操作パネル各部の名称と働き・・・・・・4
設置について
　設置上のお願い・・・・・・・・・・・・5
　ホースの接続方法・・・・・・・・・・6
　分岐水栓の取付方法・・・・・・・・・7
　取り付けできない蛇口・・・・・・・・8
　ポストフィルターの取付方法・・・・8
　水漏れ確認・・・・・・・・・・・・・・9
使用方法
　解離水の場合・・・・・・・・・・・・10
　浄水の場合・・・・・・・・・・・・・・10
　分岐水栓について・・・・・・・・・・11
プレフィルターの交換方法・・・・・・12
ポストフィルターの交換方法・・・・・13
ヒューズの交換方法・・・・・・・・・・13
お手入れについて・・・・・・・・・・・14
しばらく使用しなかったとき・・・・・15
壁掛け設置（別売り）・・・・・・・・・16
故障と判断される前に・・・・・・・・・17
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
アフター・サービスについて

■このたびは、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

●この取扱説明書には、本製品をご使用になる上で大切なことが書かれています。よくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（１、２ページ）は、ご使用になる前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるように、大切に保管してください。

●正しい設置、および正しくご使用されなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意（このページは必ずお読みください。）

表示について
この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

⚠ 警告	この表示内容を無視して誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示内容を無視して誤った使い方をすると「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次のマークで区分しています。（一例です。）

このマークは、してはいけない「禁止」内容です。	このマークは、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

＊改造、分解・修理はしないでください。

火災・感電の原因になります。

分解禁止　修理は販売店にご相談ください。

＊電源コードや電源プラグを破損しないようにしてください。

禁止
・無理に折り曲げる
・傷つける　・加工する
・はさみ込む　・束ねる
・重い物を載せる　など

・傷んだまま使用すると、感電・火災の原因になります。

＊電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全だと、感電や火災の原因になります。

傷んだプラグ、ガタついているコンセントは使用しないでください。

＊交流１００Ｖ以外の電圧で使用しないでください。

禁止
・たこ足配線はしないで下さい。発熱し火災の原因となります。
・船舶などの直流電源には接続しないでください。火災の原因となります。

＊ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

＊本体を誤って水中に落としたときは、コンセントから電源プラグを抜いてから引き上げてください。

感電の原因になります。

修理は販売店にご相談ください。

＊電源プラグにたまった、ほこりなどは定期的に取り除いてください。

プラグにほこりなどがたまると、火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭いてください。

安全上のご注意（このページは必ずお読みください。）

⚠注意

＊使い始めは、本体内部の溜まり水を捨てて下さい。

使用のつど使い始めの水は、コップ１～２杯捨ててから使用してください。
数日間以上、使わなかった場合は、最初の１～２分間の水は捨ててください。

＊次のような場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。

禁 止

- 火を使用しているところ。
- 直射日光の当たるところ。
- 凍結のおそれがあるところ。
- 湿気やほこりの多いところ。
- 水のかかるところ。
- 腐食性ガスの発生するところ。

＊お湯専用の蛇口には接続しないでください。

禁 止

故障の原因になることがあります。

＊３０℃以上の温水は通水しないでください。

禁 止

故障の原因になることがあります。

＊電源プラグをコンセントに抜き差しする場合には、必ずプラグを持っておこなってください。

引っ張るとコードが傷み火災、感電の原因になることがあります。

＊本器はⅡ型水栓（元止め水栓）専用ですⅠ型水栓（先止め水栓）は使用しないでください。

禁 止

Ⅰ型水栓を使用すると、本器故障の原因となります。

＊本器は飲用可能な水を対象としています。飲用不適な水を通水すると、体調不良や故障の原因となることがあります。次のような水は通水しないでください。

禁 止

- 飲用不適な井戸水
- 濁りのひどい水
- 硬度の高い水
- 塩分の多い水
- 赤サビの多い水
- 汲み置きの水
- その他水道基準以外の飲用不適な水

＊本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

禁 止

故障の原因となることがあります。

＊本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。

禁 止

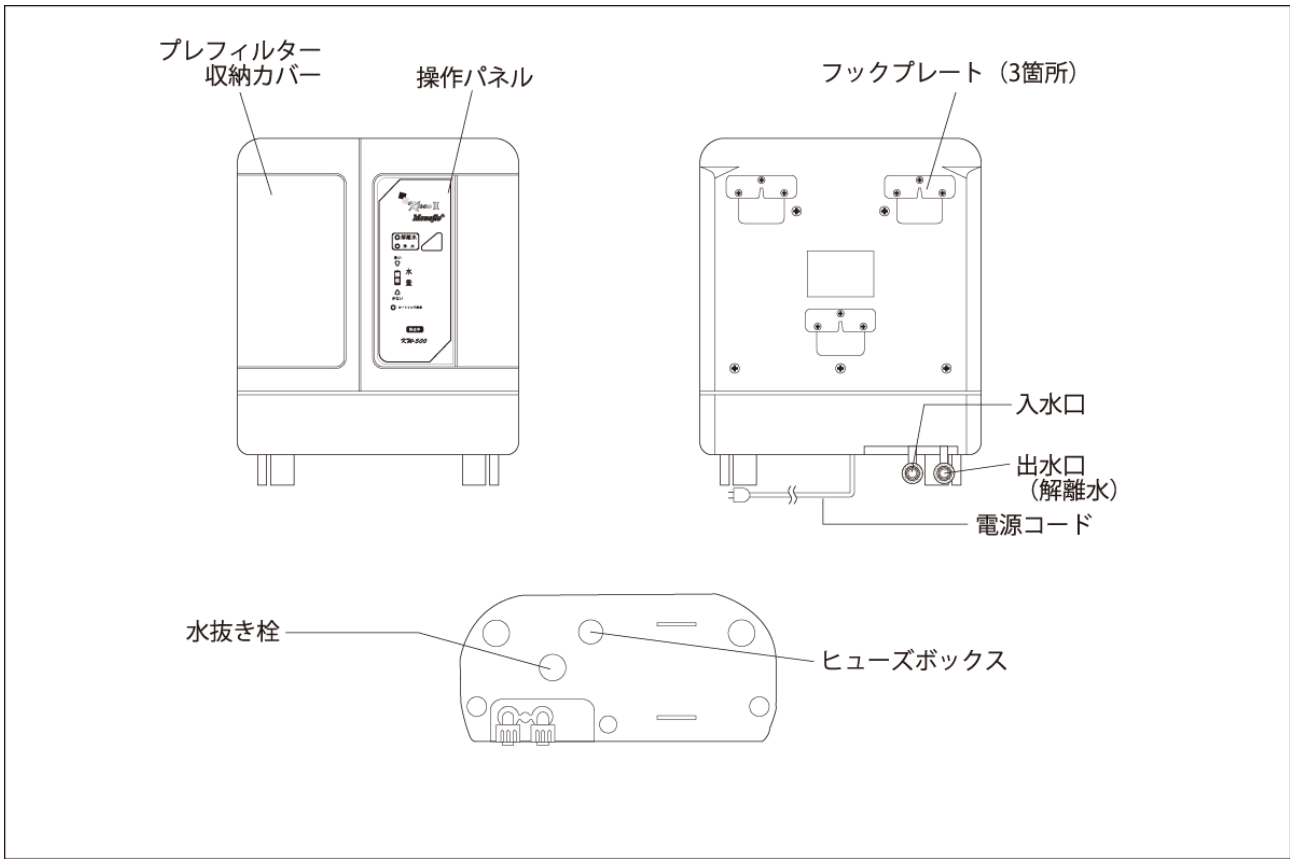
故障の原因となることがあります。

＊故障した場合は必ず販売店に連絡してください。

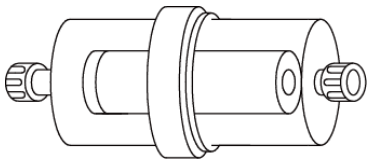
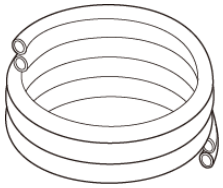
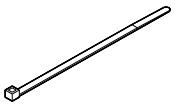
＊解離水や浄水を保存するときは、清潔な密閉容器で冷蔵庫に入れて２日以内に使用してください。

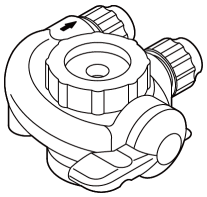
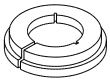
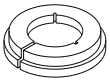
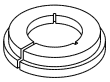
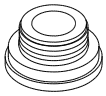
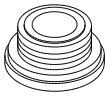
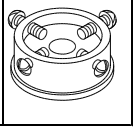
水が変質し、体調を損なうことがあります。

本体各部の名称

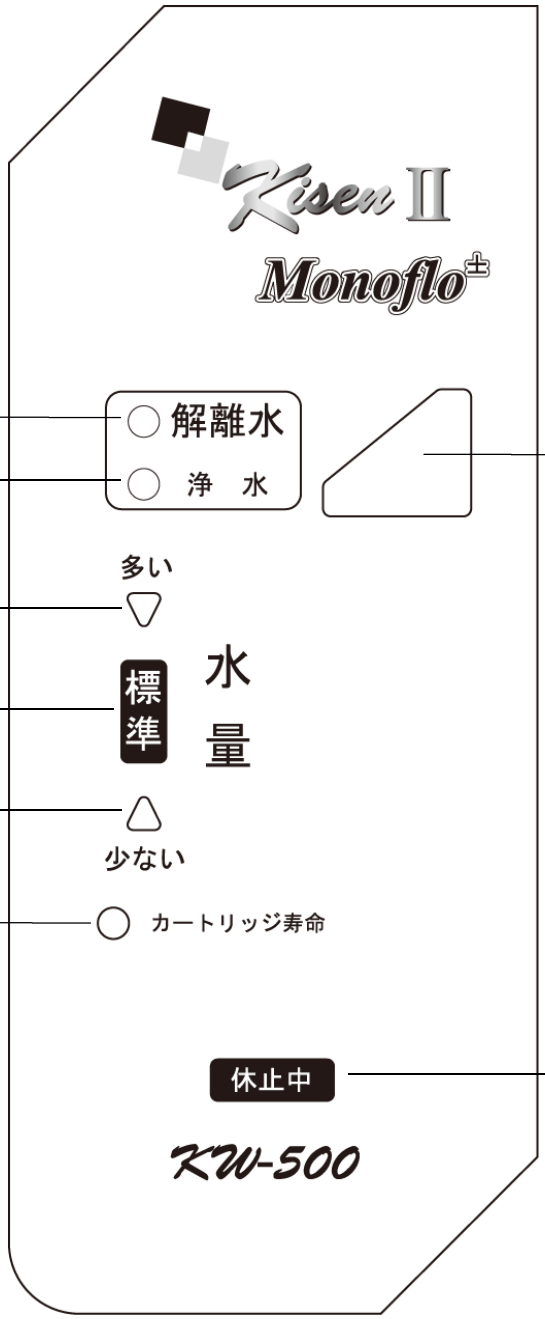


付属品

ポストフィルター	２連ホース	ホース固定用バンド
		

分岐水栓	分岐水栓用アタッチメントセット							
	A（Cリング）			B（外ネジ用）		C（内ネジ用）		D
	19mm	17.5mm	16mm	黒	白	黒	白	ビス止金具
								

操作パネル各部の名称と働き



解離水ランプ

解離水に切り換えたとき点灯します。

浄水ランプ

浄水に切り換えたとき点灯します。

切り換えスイッチ

解離水と浄水を切り換えます。
＊通水中は切り換わりませんので水が止まっている状態で押してください。

通水量表示ランプ

解離水に適した水量の時に標準が点灯します。水量が多すぎる時は"▽"多い・不足の時は少ない"△"が点灯します。
プレフィルターの目詰まりによっても"△"が点灯します。

プレフィルター寿命ランプ

プレフィルターの交換時期が近づくと点滅し、交換時期になると点灯してお知らせします。
＊交換時期は浄水器基準に基づいています。水道の水質（配管のサビ、汚れ、水不足の影響等）により寿命が短くなることがあります。水の出が悪くなったり、異臭を感じるときは早めに交換をしてください。

休止中ランプ
（安全装置作動ランプ）

本体内の温度が高すぎる時点灯します。
点灯中は電解を停止していますので、ランプが消えるのを待って使用してください。
またこの時出てくる水は浄水です。

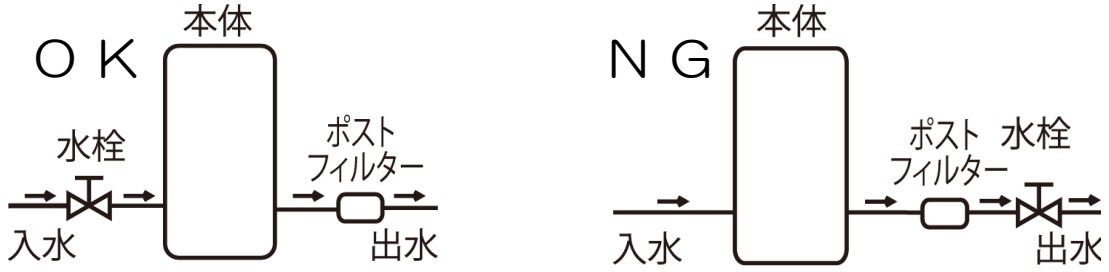
設置について

●設置上のお願い

※次のようなところには、設置しないでください。故障の原因となります。

- ○ 火を使用しているところ。その他高温となるところ。
- ○ 直射日光があたるところ。
- ○ 屋外や、風雨にさらされるところ。
- ○ 凍結のおそれがあるところ。
- ○ 浴室や水のかかるところ。
- ○ 湿気やほこりの多いところ。
- ○ 腐食性ガスの発生するところ。

※水の出口をホースなどで延長しないでください。故障の原因となります。
※お湯専用の水栓には取り付けないでください。故障の原因となります。
※水の出口を塞がないでください。故障の原因となります。



Ⅱ型水栓接続　　Ⅰ型水栓接続

⚠注意

＊本体は水平な場所に設置してください。

不安定な状態で設置すると、倒れたり、落ちたりしてけがをすることがあります。
設置してガタツキがある場合は本体手前の脚を回して高さを調整しガタツキが無いようにしてください。

＊本体を壁掛けで設置する場合は、必ず販売店、または工事店に依頼してください。

ご自身で設置すると落下して、事故の原因になることがあります。

＊水の出口を塞いだり、ホースを折り曲げたり、つぶしたり、ねじったりしないでください。

水漏れや正常な動作をしなくなる場合や、故障の原因となることがあります。

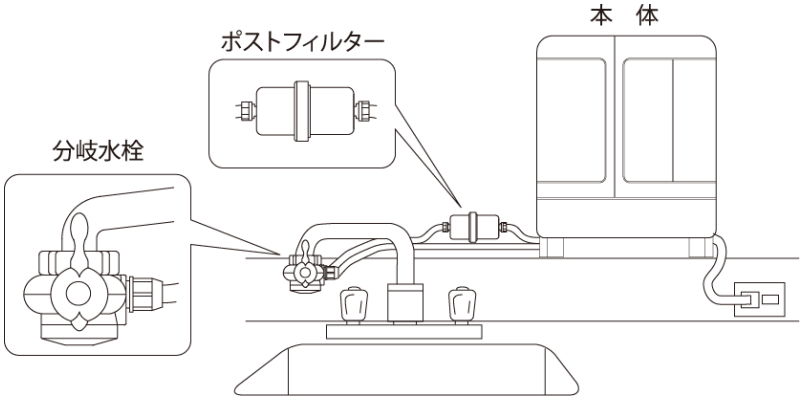
禁 止

＊ホースを他の器具に接続しないでください。

水漏れや故障の原因となることがあります。

禁 止

設置イメージ



設置について（続き）

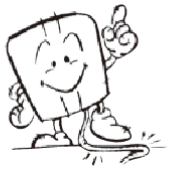
●本体ホースの接続方法

⚠注意

■次の注意事項をお守りください。

1

裏側のホースが折れたり、本体の脚でつぶしたりしない様に置いてください。



2

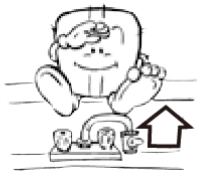
火気、湿気、油分、直射日光は避けてください。（コンロの側、浴室など）

3

傾斜のある所は絶対に避け、本体は水平に置いてください。

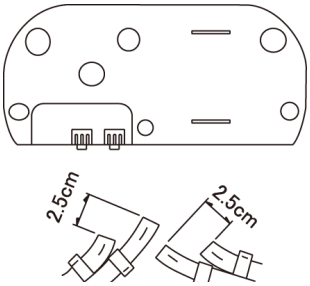
4

水抜きのできるように蛇口よりも高い所を選んでください。（凍結防止）



5

壁掛けとして本体を設置する場合は、壁掛けフック（別売）も用意しています。
（16ページ参照）



本体後ろに接続したホースを横に曲げて配管する場合、正面から見て右に曲げる場合は入水側ホースを、左側に曲げる場合は出水側ホースを約２．５ cm 短く切って差し込むと容易に配管できます。

⚠注意

ホースの接続をまちがえると故障の原因となります

本体のホース接続

○２連ホースを接続する前に入水口、出水口にはめてあるゴム栓をはずしてください。

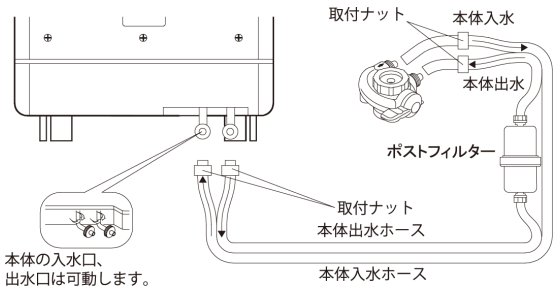
○２連ホースを差込む時はホースの切口をお湯（６０℃程）に浸して、あたためて差込むようにしてください。ホースが軟らかくなり楽に差し込めるようになります。

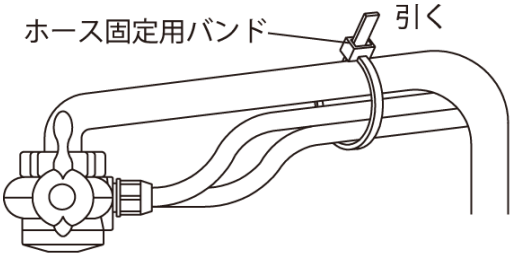
１．本体と分岐水栓の距離を計り、少し長めにゆとりを持たせて２連ホースを切ります。

２．切った２連ホースの両端をそれぞれ１０ cm 位割き、取付けナットを通します。

３．２連ホースをあたためて、分岐水栓にしっかり差込み、取付けナットで締め込みます（←印の向きに注意）

４．本体に２連ホースを接続します。
あたためてしっかり差し込み、取付けナットで締め込みます。





手で軽く引き、パイプとホースを固定する（熱湯を長時間通水するパイプへの固定はホース変形のおそれがあるのでお避けください。）

＊分岐水栓および本体にホースを差し込む際、ホースをお湯であたためてからはめ込む様にしてください。（無理にホースをはめたり、抜いたりすると根元から折れる場合があります。）

ポストフィルターの取り付けは８ページで説明します。

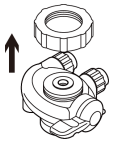
設置について（続き）

●分岐水栓の取付方法

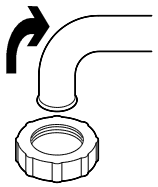
A（Cリング）			B（外ネジ用）		C（内ネジ用）		D（ビス止金具）
19mm	17.5m	16mm	（黒）	（白）	（黒）	（白）	

分岐水栓の締付キャップをはずしてください。

締め付けキャップを回すときは、工具を使わないでください。
（キャップ破損の原因となります。）

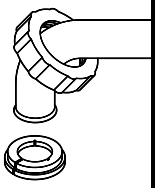


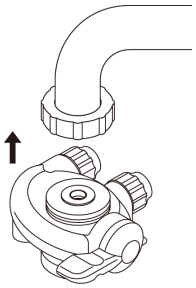
先のふくらんだ丸パイプの場合



締付キャップをパイプに通してください

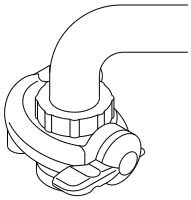
パイプにCリングAの19mm、17.5mmまたは16mmをはめ込んでください。





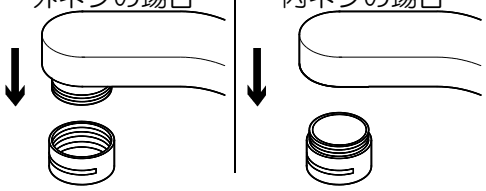
分岐水栓本体を下から水平にあて締付けキャップを回して締付けてください。

完成図



泡沫金具の付いたパイプの場合

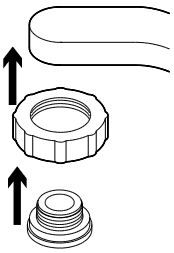
外ネジの場合　内ネジの場合



泡沫金具一式を取り外します。

Bの黒または白

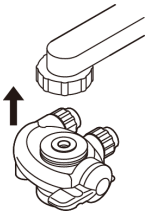
Cの黒または白



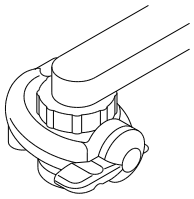
締付キャップを通して
（外ネジ・内ネジ用）を締付けてください。

注意
付属品のアタッチメントの中からネジ山の合う物を選んで取付けてください。プラスチックネジの為、無理に締付けると破損する場合があります。

分岐水栓本体を下から水平にあて締付けキャップを回して締付けてください。

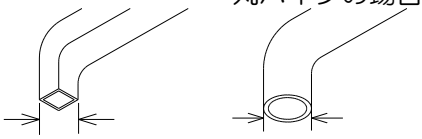


完成図



その他の蛇口の場合

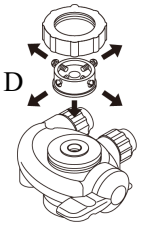
角パイプの場合　先のストレートな丸パイプの場合



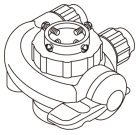
24mm 以下　φ15～24mm

ビス止金具の取付方法

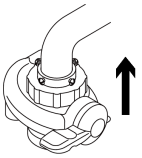
ビスをはずして金具を締付キャップに通して分岐水栓本体に取り付けてください。



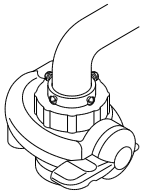
再びビスを取り付けてください。



ビスをゆるめて蛇口にパッキンを押し付けるようにしてビスを固定します。



ビス固定後締付キャップを回してパッキンが密着するまで締付けてレバーを所定の位置にしてください。



設置について（続き）

●取り付けできない蛇口

センサー付き	シャワーノズル付き	先端部が１０ mm 未満	ネジの径が違う
			付属のアタッチメントと合わない

その他変形水栓やパイプ径の違うもの

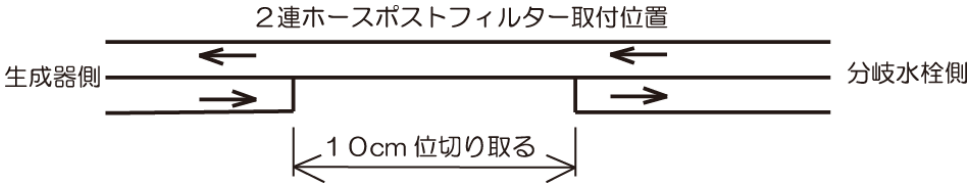
●ポストフィルターの取付方法

⚠注意 ポストフィルターは２連ホースのうち生成器出水口から分岐水栓の入水へ接続されているホースへ取り付けてください。

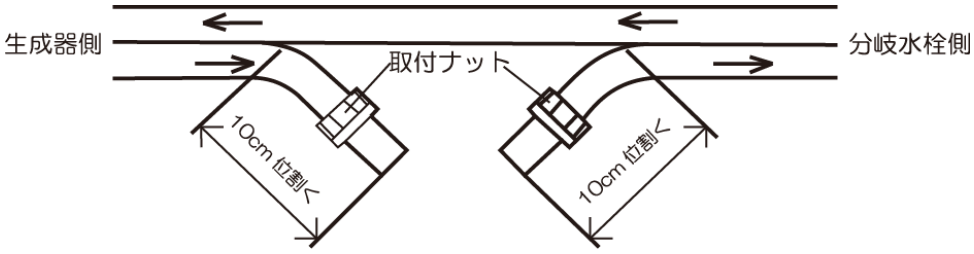
１．２連ホースの途中でじゃまにならないところにポストフィルターを取り付ける位置を決めてください。

２．２連ホースのうち生成器出水口から分岐水栓の入水口へ接続されているホースのポストフィルターを取り付ける部分を１０ｃｍ程切り取ってください。

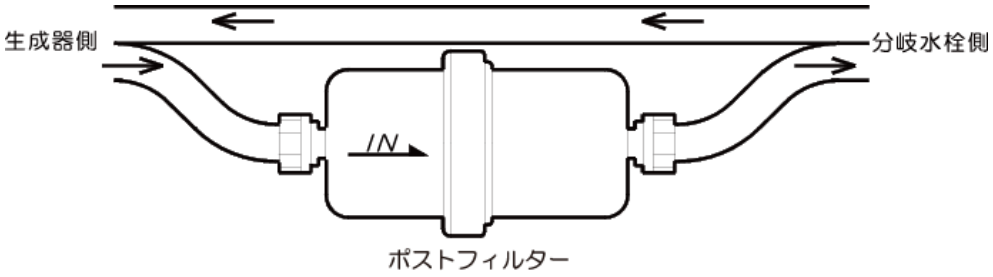
⚠注意 もう一方のホースを切断したり、傷つけないでください。
水漏れの原因となります。



３．切り取った部分の２連ホースをそれぞれ１０ｃｍ程割き、ポストフィルターの取付ナットを通します。



４．ホースをあたためてポストフィルターのＩＮ側へ割いたホースの生成器側を差し込み、取付ナットで締め付けます。次にポストフィルターの反対側へ分岐水栓側のホースを差し込み、取付ナットで締め付けます。



設置について（続き）

●水漏れ確認

電源プラグを差し込む前に３分以上通水し各部からの水漏れが無いことを確認してください。

※お願い
・この時通水する水は使用しないでください。
・プレフィルターが新品のときは内部の活性炭が混じった水が出ることがあります。

１．プレフイルター収納カバーを上にずらすようにしてはずしてください。

２．分岐水栓のレバーを生成側にしてください。

３．水道蛇口を開き、通水してください。

４．次の各接続部分から水漏れの無いことを確認してください。

①水道蛇口と分岐水栓接続部

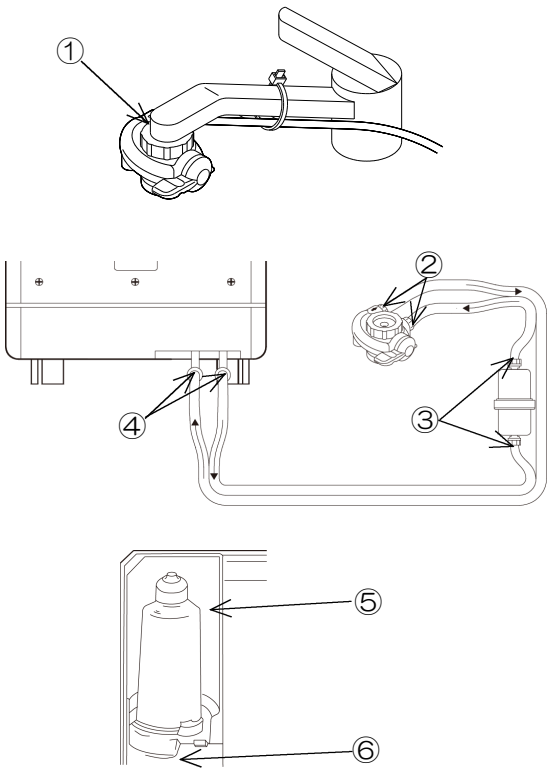
②分岐水栓と２連ホース接続部

③２連ホースとポストフィルター接続部

④２連ホースと本体接続部

⑤プレフィルターのキャップ部分
（初期通水時には、活性炭がパッキンに付着し水漏れを起こす場合があります。水漏れの場合には通水をやめキャップをはずしキャップおよびパッキンを洗ってから締め直してください。）

⑥プレフィルターの取付部分
（プレフィルターのセットが不十分な場合あります、しっかりセットしてください。）



５．水道蛇口を閉めてください。

６．プレフィルター収納カバーを元にもどしてください。

７．電源プラグをコンセントに差し込みいづれかのランプが点灯することを確認してください。
（プレフィルターが外してあると、全てのランプが点灯しません。）

８．以上で設置は完了です。

※お願い
・不要となった付属品や梱包材、および寿命のつきた機器を廃棄するときは、地域で定められた条例に従ってください。

使用方法

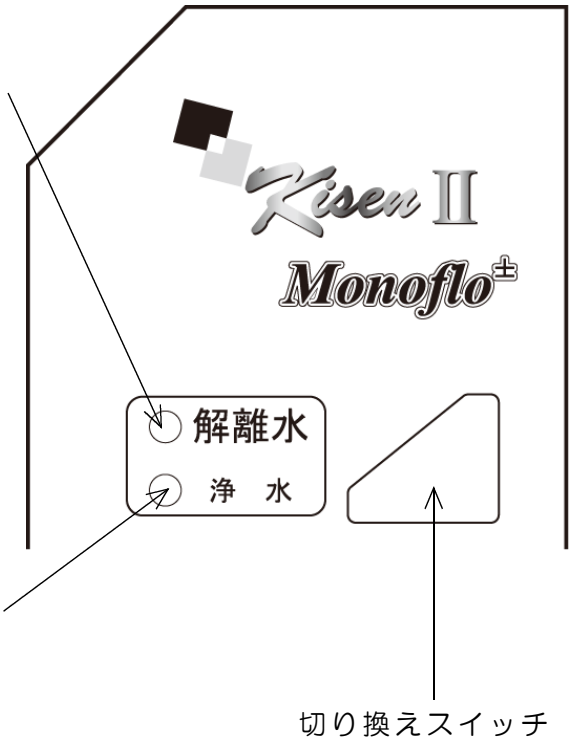
●解離水の場合

１．解離水ランプが点灯していることを確認してください。
（点灯していない場合は切り換えスイッチを押して解離水ランプを点灯させてください。）

２．分岐水栓のレバーを生成側に切り換えてください。

３．水道蛇口を開けて使用してください。
（使い始めの水は、コップ１～２杯捨ててから使用してください。）

４．使い終わったら水道蛇口を閉めてください。



●浄水の場合

１．浄水ランプが点灯していることを確認してください。
（点灯していない場合は切り換えスイッチを押して浄水ランプを点灯させてください。）

２．分岐水栓のレバーを生成側に切り換えてください。

３．水道蛇口を開けて使用してください。
（使い始めの水は、コップ１～２杯捨ててから使用してください。）

４．使い終わったら水道蛇口を閉めてください。

※お願い

・通常は電源プラグをコンセントから抜かないでください。
通水量（プレフィルター通水残量）が正しく記憶されない場合があります。

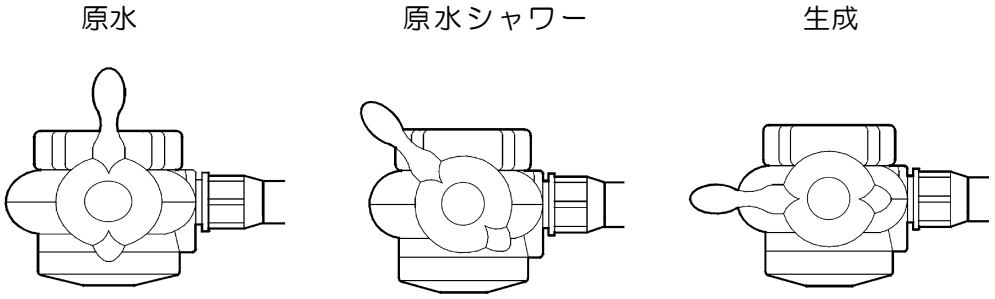
・長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

・混合水栓の場合はお湯を通水しないでください。

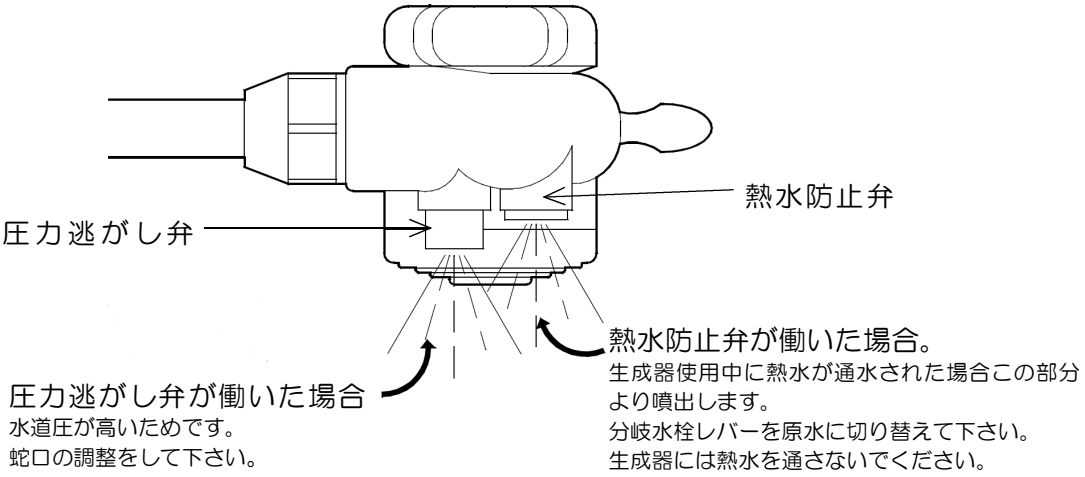
使用方法（続き）

●分岐水栓について

１．レバー切り替え



２．保護機能

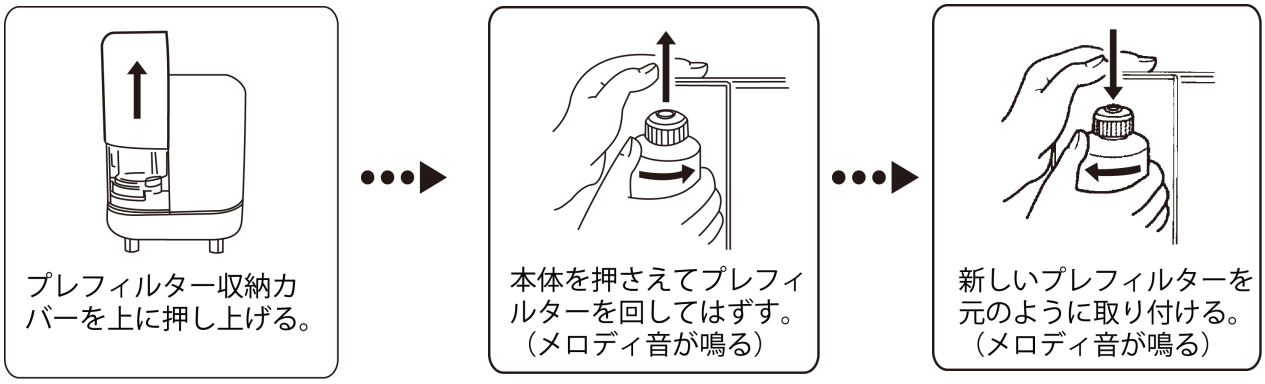


プレフィルターの交換方法

プレフィルター寿命ランプが点滅を始めたら、プレフィルターの寿命が近づいていることを意味します。そろそろプレフィルターの交換準備が必要です。早めにお近くの販売店にてお求めになってください。（寿命になった場合は、カートリッジ寿命ランプが点灯したままになります。）

１．水道蛇口をしっかり閉めてください。

２．プレフィルター収納カバーを開けてプレフィルターを交換してください。
（この時、電源プラグはコンセントから抜かないでください。）



交換用プレフィルターは必ずＡＬ－Ｆ０１ＭＦをご使用ください。
ＡＬ－Ｆ０１ＭＦ以外をお使いになった場合の故障、事故等については一切保証いたしません。

⚠注意

※プレフィルターをはずすと積算流量はリセットされますので、プレフィルターの交換以外は取りはずさないでください。

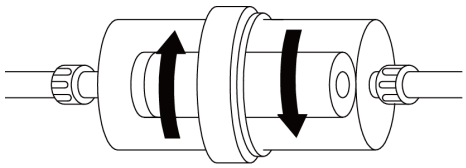
※寿命表示は原水残留塩素2ppmを基準として設定されていますので、残留塩素の多い地区でご使用の場合は、表示にかかわらずカルキ臭がかんじられるようになったらプレフィルターを交換してください。

※誤ってプレフィルターをはずしたまま通水した場合、本体内部に水が溜まります。このときは本体底部の水抜き栓より水を抜いてください。

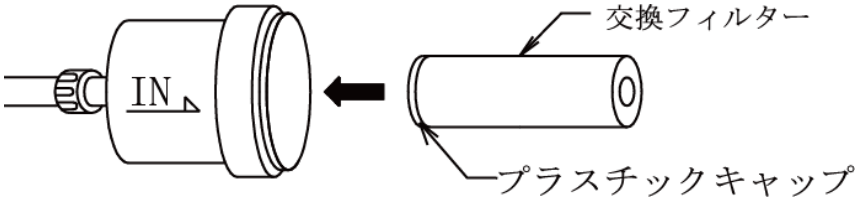
ポストフィルターの交換方法

⚠注意　ポストフィルターのケースを開ける際には、水が出ますのでシンクの上で開けるか、下に水受け用の容器を置いて開けてください。

１．水道蛇口をしっかり締めてください。ポストフィルターのケースを矢印の方向に回して開け、中のポストフィルターを取り出してください。

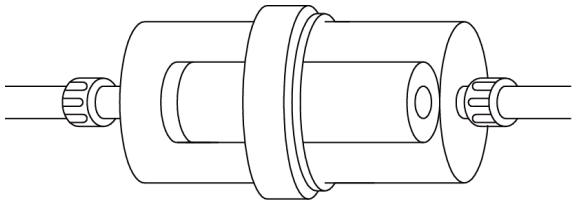


２．生成器側のフィルターケースに新しいポストフィルターのプラスチックキャップがはまっている側を差し込んでください。



３．元通りにフィルターケースをしめてください。

４．しばらく通水して水漏れが無いことを確認してください。

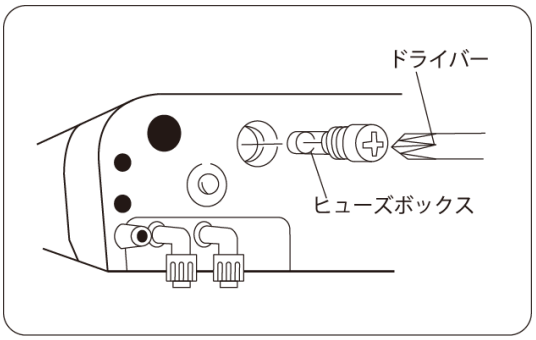


※ポストフィルターは定期的（約４ヶ月毎）に交換してください。

交換用プレフィルターは必ずＡＬ－Ｆ０５ＭＦをご使用ください。
ＡＬ－Ｆ０５ＭＦ以外をお使いになった場合の故障、事故等については一切保証いたしません。

ヒューズの交換方法

過電流や電気系統の異常が発生した場合、ヒューズが切れます。この様な時は本体底部のヒューズボックスをドライバーではずし、新しいヒューズ（７Ａ）と交換してください。



⚠注意

※ヒューズの交換は必ず電源プラグをはずしておこなってください。また、新しいヒューズに交換した後もすぐにヒューズが切れる場合は電気系統の異常ですので販売店にご相談ください。

お手入れについて

本体・分岐水栓・ポストフィルターケース

○本体・分岐水栓・ポストフィルターケースを清掃するときは、柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってふいてください。

⚠注意

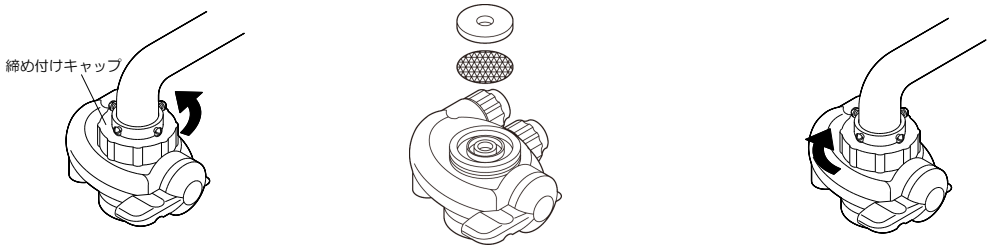
水濡れ禁止

※本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。

漏電・感電・故障の原因になることがあります。

○分岐水栓のフィルター

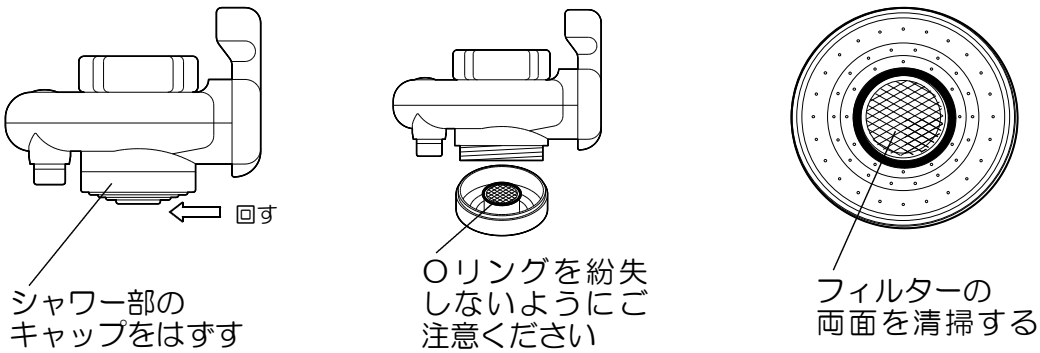
1．分岐水栓の締め付けキャップをゆるめ、水道蛇口からはずしてください。
2．分岐水栓からゴムのパッキンとフィルター（金網）をはずし、汚れを取り除いてください。
3．はずしたときと逆の順番で分岐水栓を水道蛇口に取り付けてください。



○分岐水栓のシャワー部

カルシウム等が分岐水栓下部のフィルターに付着し、流量が少なくなる場合があります。そのようなときは、分岐水栓のシャワー部の清掃を行ってください。

1．シャワー部のキャップをはずしてください。
（キャップは防水性能を維持するため、かたく締まっています。瓶のフタを開ける要領で、輪ゴム等の滑り止めを利用してはずしてください。）
2．フィルターの汚れを歯ブラシ等で取り除いてください。
3．はずしたときと逆の順番でシャーワー部のキャップを取り付けてください。



※お願い

・洗剤、クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
まちがって使用したときは、すぐに拭き取ってください。
（洗剤などが通水に混じる、各部のきず、はがれ、樹脂の割れ、変色、変形の原因となります。）

・金属製のブラシなどは使用しないでください。（きずの原因となります。）

・締め付けキャップを締め付けるときは工具を使用しないでください。
（締め付けキャップ破損の原因となります。）

しばらく使用しなかったとき

次のことを確認してください。

１．本体の設置、ホースの接続が正しくおこなわれていることを確認してください。

２．電源プラグをコンセントに差し込んでください。
いずれかのランプが点灯することを確認してください。

３．切り換えボタンを押したとき、解離水ランプと浄水ランプが切り換わることを確認してください。

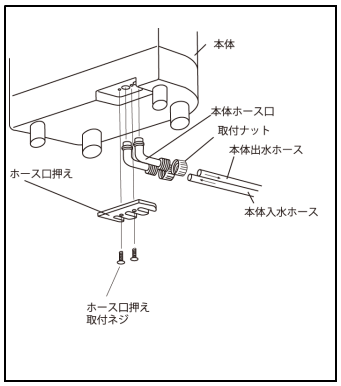
４．使用前に３分ほど、浄水で通水してからお使い下さい。

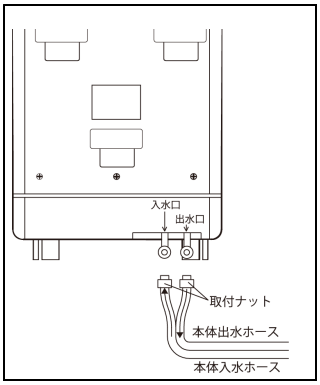
壁掛け設置（別売）

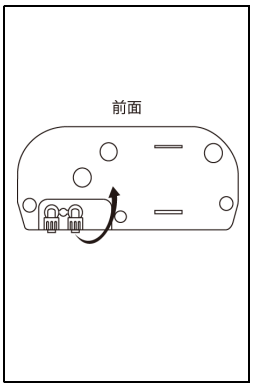
⚠注意　壁掛けで使用する場合は、必ず販売店または工事店に依頼し行ってください。
落下して事故の原因になることがあります。

○本体ホースを前面から取り出す場合
壁掛け設置等、ホースを本体前面から取り出す場合、以下の作業を行った後壁掛け設置をお願いします。

1. ホース口押さえネジ2本をゆるめてホース口押さえを外します。
2. 本体ホース口を2本抜き取ります。
3. 本体ホース口を外した状態にてホースを接続し、取付ナットで締め込みます。
   ※ホース接続の詳細についてはP6を参照願います。
4. ホースの矢印と本体の印刷を合わせ、ホース口を前面に向けた後、再度本体にはめ込んでください。
   ※はめ込み時、ゴミ等がパッキンに付着しないよう注意してください。水モレの原因となります。
5. ホース口がしっかり奥まで差し込まれている事を確認した後ホース口押さえをネジにてとりつけます。

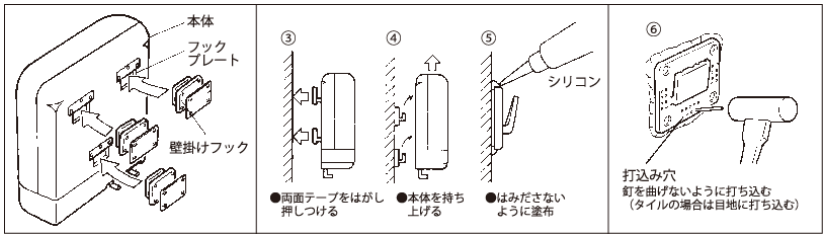






設置後、ホース口根本から水がもれる場合、パッキンに異物がはさまっている可能性があります。再度ホース口を外しパッキンを確認した後取付をお願いします。

○壁掛けとして本体を設置する場合　※壁掛けフックセット別売り
1. 本体背面にあるフックプレート（3カ所）に壁掛けフック（3個）を差し込みます。
2. 取り付ける壁面の汚れを充分に洗浄し乾燥させてください。
   （油分が残っていると両面テープの接着力が得られません）
3. 壁掛けフックの両面テープをはがし、そのまま本体が傾かないように注意し、壁に強くおしつけます。
4. 本体を軽く持ち上げて壁掛けフックからはずします。
5. 壁掛けフックを指で（2～3分）強く押しつけ両面テープの付き具合を確認し、その後周囲にシリコンを塗布してください。
6. 壁掛けフック3カ所の内2カ所を釘で打ち止めます。（注：タイルの場合は目地に打ち込んでください。）



⚠注意

※下記のいづれかに該当する場合は、据置としてください。
1.壁面が平面でなく、壁掛けフックの両面テープが接着できない場合。
2.付属の釘が打ち込めない場合
3.壁の状態が悪く壁面の剥離のおそれがある場合。
※落下・破損をさけるため、本体にホースを接続してから本体をフックに掛けてください。

故障と判断される前に

症　状	原因と処置
いずれのランプも点灯しない。	・電源プラグが抜けている。 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 症状に改善が見られない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。 ・ヒューズが切れている。 ヒューズを交換してください。 症状に改善が見られない場合は販売店にご連絡ください。 ・プレフィルターがセットされていない。 プレフィルターをセットしてください。
休止中ランプが点灯し、その他のランプが消灯している。 （この時１０秒間ブザーが鳴ります。）	・本体内部の温度が高くなり安全装置が働きました。 本体内部の温度が高くなると、機器の保護のため、一時的に電解を休止します。環境により復帰時間は異なりますが、温度が下がると自動的に復帰します。故障ではありません。 水道蛇口を閉めてしばらくお待ください。 切り換えスイッチを押すとブザーは鳴り止みます。
休止中ランプが点灯し、解離水ランプと流量多いのランプが点滅している。（この時１０秒間ブザーが鳴ります。）	・内部の電気信号に異常が発生しました。 切り換えスイッチを押すとブザーは鳴り止みます。 いったん電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから電源プラグをコンセントに接続してください。 症状に改善が見られない場合は販売店にご連絡ください。
休止中ランプが点灯し、解離水ランプと流量少ないのランプが点滅している。 （この時１０秒間ブザーが鳴ります。）	・製品内部の電解槽（電気分解をしているユニット）に水道水中のカルシウムなどが析出し、電気が通りにくくなっている。 販売店にご連絡ください。 切り換えスイッチを押すとブザーは鳴り止みます。
吐水量が少なくなってきた	・プレフィルターの目詰まり。 水質により早く目詰まりすることがあります。このようなときは、早めにプレフィルターの交換をお勧めします。 ・ポストフィルターの目詰まり。 水質により早く目詰まりすることがあります。このようなときは、早めにポストフィルターの交換をお勧めします。 ・本体内の水路にカルシウムなどが析出し、水の通りが悪い。 販売店にご連絡ください。
吐水から変な臭いがする	・プレフィルターの寿命。 水質によってはプレフィルターの寿命が極端に短くなることがあります。そのようなときは、早めにプレフィルターの交換をお勧めします。 症状が改善されない場合は販売店にご連絡ください。

仕様

品　名	電解解離水生成器
名　称	起泉Ⅱ *Monoflo*±
型　式	KW－５００
外形寸法　（本体）	高さ 約２９５mm　x幅 約２４０mm　x奥行き 約１１０mm
本体重量	約５．５Kｇ
定格電圧、周波数	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
定格電流	２．５Ａ
使用周囲温度	約１０～４０℃　（凍結不可）
使用相対湿度	約０～８５％ＲＨ
給水仕様	吐水蛇口分岐式（Ｕターン式）、シャワー付き
給水接続	分岐水栓、アタッチメント
給水水質	上水道水使用を原則とする（井戸水を使用する場合は要水質調査）
最高使用水温	約３０℃
使用水道圧範囲	0.07 ＭＰａ～ 0.59 ＭＰａ（0.7 ～ 6.0Kgf/㎠）
設置環境	屋内設置専用
電解方法	Ｍｏｎｏｆｌｏ　連続式隔膜電解方式
電解能力切換	２段切換　（浄水・解離水）
連続使用時間	約３０分間
電極洗浄	一定時間毎極性反転（オートクリーニング方式 ）
フィルター材料	プレフィルター（本体内蔵） 銀添粒状活性炭、繊維活性炭、亜硫酸カルシウム ゼオライトボール、イオン交換繊維 ポストフィルター（出水ホース外付け） 湿式成形活性炭
フィルター処理能力 ※JIS Ｓ ３２０１に基づく評価。除去率80％になるまでの水量	プレフィルター（本体内蔵） 残留塩素：　１５，０００リットル 溶解性鉛：　１０，０００リットル 総トリハロメタン：　４，８００リットル ２－ＭＩＢ（カビ臭）：　２，２００リットル ＣＡＴ（農薬）：　１５，０００リットル ポストフィルター（出水ホース外付け） 残留塩素：　５，０００リットル
処理水量	標準　毎分2リットル 使用範囲　毎分1リットル～5リットル
フィルター使用限界	プレフィルター　４０リットル／日　使用で約１年 ポストフィルター　４０リットル／日　使用で約１２０日
安全装置	電流ヒューズ　７Ａ、トランスサーマルプロテクター内蔵
付属品	シャワー付き３ way 分岐水栓、アタッチメントセット 接続ホース、外付けポストフィルター、ホース固定用バンド
消耗品	プレフィルター：ＡＬ－Ｆ０１ＭＦ ポストフィルター（中身のみ）：ＡＬ－Ｆ０５ＭＦ

※商品の仕様、外観は改良のため断りなく変更することがありますので御了承ください。

アフター・サービスについて

保証書
「販売店、お買い上げ日」などの記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
所定事項が記入されていない場合や、紛失した場合は保証期間中でも保証が、無効となる場合があります。

保証期間：この製品のお買い上げの日から１年間です。
正常な設置、使用状態でこの期間内に万一故障を生じたときは、保証書に記載されている内容に基づき、修理いたします。

保証期間経過後の修理：お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、生産打ち切り後７年です。

＊補修用性能部品とは、この製品の機能を維持するために必要な部品です。

保　証　書

本書は、本書記載内容に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様	フリガナ		お電話	
	ご氏名		郵便番号	
	フリガナ			
	ご住所			

品名	電解解離水生成器 起泉Ⅱ *Monoflo*±	
型式	ＫＷ－５００	
製造番号		
保証期間	本体（消耗品を除く）	１年

お買上げ日	年　月　日

販売店	住所	
	店名	
	電話	

※太枠内は必ずご記入ください。

保証規定

1．正常な使用状態（取扱説明書等の使用条件並びに注意事項に従った使用状態）で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理を致します。

2．保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店に本書をご提示のうえ、ご依頼ください。

3．保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
　１）本書のご提示がない場合。
　２）本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書き換えられた場合。
　３）使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
　４）お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
　５）災害、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
　６）付属品などの消耗による交換。

4．この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

5．この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

総発売元：株式会社　きせんワールド
〒103-0027東京都中央区日本橋3-7-7　小村ビル3F
ＴＥＬ．０３－３２７３－００１８

623816-02